

東京医科歯科大学 一般 前期 医学部

平成 25 年度入学者選抜個別(第 2 次)学力検査問題

数 学
(医 学 科)

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は、全部で 8 ページあります。
3. 解答用紙は、問題冊子と別に印刷されているので、誤らないように注意しなさい。
4. 解答用紙には、必ず解答の過程と結果を記入しなさい。
5. 解答は、必ず解答用紙の点線より左に記入しなさい。
6. 下書きは、各問題の余白を利用し、なお不足する場合は、問題冊子の第 1 ページの表裏と第 4 ページの裏から第 8 ページの裏まで使用しなさい。ただし、切り離してはいけません。
7. 各解答用紙には、受験番号欄が 2 か所ずつあります。それぞれ記入を忘れないこと。
8. 解答用紙は、記入の有無にかかわらず、机上に置き、持ち帰ってはいけません。この冊子は持ち帰りなさい。
9. 落丁または印刷の不鮮明な箇所があれば申し出なさい。

下書用紙（切り取ってはいけない）

1

以下の各問いに答えよ。

(1) 実数 α, β が $0 < \alpha < \frac{\pi}{2}, 0 < \beta < \frac{\pi}{2}$, $\tan \alpha \tan \beta = 1$ を満たすとき,
 $\alpha + \beta$ の値を求めよ。

(2) 実数 α, β, γ が $0 < \alpha < \frac{\pi}{2}, 0 < \beta < \frac{\pi}{2}, 0 < \gamma < \frac{\pi}{2}, \alpha + \beta + \gamma = \frac{\pi}{2}$ を満たすとき,

$\tan \alpha \tan \beta + \tan \beta \tan \gamma + \tan \gamma \tan \alpha$
の値は一定であることを示せ。

(3) 実数 α, β, γ が $0 < \alpha < \frac{\pi}{2}, 0 < \beta < \frac{\pi}{2}, 0 < \gamma < \frac{\pi}{2}, \alpha + \beta + \gamma = \frac{\pi}{2}$ を満たすとき,

$\tan \alpha + \tan \beta + \tan \gamma$
のとりうる値の範囲を求めよ。

2 2次正方行列 $\begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$ のうち、次の3条件(i),(ii),(iii)を満たすもの全体の集合を M とする。

- (i) a, b, c, d はすべて整数
- (ii) $b + c = 0$
- (iii) $a - b - d = 0$

また E を 2 次単位行列とする。このとき以下の各問いに答えよ。

(1) 行列 A, B がともに M の要素であるとき、それらの積 AB も M の要素であることを示せ。

(2) 行列 $A = \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$ とその逆行列 A^{-1} がともに M の要素であるとき、

$ad - bc = 1$ が成立することを示せ。

(3) 行列 A とその逆行列 A^{-1} がともに M の要素であるような A をすべて求めよ。

(4) 自然数 n について、 M の要素であって $A^n = E$ を満たすような行列 A の全体の集合を S_n とする。 S_n の要素の個数がちょうど 3 となる n をすべて求めよ。

3

m, n を自然数として、関数 $f(x) = x^m(1-x)^n$ を考える。このとき以下の各問に答えよ。

- (1) $0 \leq x \leq 1$ における $f(x)$ の最大値を m, n を用いて表せ。
- (2) 定積分 $\int_0^1 f(x) dx$ を m, n を用いて表せ。
- (3) a, b, c を実数として、関数 $g(x) = ax^2 + bx + c$ の $0 \leq x \leq 1$ における最大値を $M(a, b, c)$ とする。次の 2 条件(i), (ii)が成立するとき、 $M(a, b, c)$ の最小値を m, n を用いて表せ。
 - (i) $g(0) = g(1) = 0$
 - (ii) $0 < x < 1$ のとき $f(x) \leq g(x)$
- (4) m, n が 2 以上の自然数で $m > n$ であるとき
$$\frac{(m+n+1)!}{m!n!} > \frac{(m+n)^{m+n}}{m^m n^n} > 2^{2n-1}$$
が成立することを示せ。